

事故発生日	公表日	製品名	事故発生場所	死亡	重傷	軽傷	CO中毒	火災	事故の内容	事故の原因(経済産業省 製品事故判定第三者委員会の調査結果等)	備考
2022/01/02	2023/01/13	石油ファンヒーター(開放式)	福岡県		1			○	(火災、重傷1名)当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が火傷を負った。	○当該製品を使用していたところ、集合住宅全体が揺れるような音と同時に、当該製品の温風吹出口より炎が吹き出し、居室内の天井が破損、訪問者が額に火傷を負ったとの使用者の申出内容であった。○当該製品の燃料をGC/MSで分析した結果、ガソリン等の異種燃料の混入は認められなかった。○ケーシング表面及び温風吹出口にすすの付着が認められ、正面上部の操作表示板が熱変形し、背面のエアフィルター上部の空気吸入口に破損が認められた。○本体内部右下の制御基板に実装されているトランスとリレーに熱変形が、また一部のリード線の絶縁体表面に熱変色が認められたが、製品内部に火災の痕跡は認められなかった。○分解した当該製品を再度組み立てて燃焼状態を確認したところ、異常燃焼は認められなかった。●事故発生時の詳細な状況が不明のため事故原因の特定には至らなかったが、当該製品に火災の痕跡は認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。	
2022/01/08	2023/01/13	石油ストーブ(開放式)	岐阜県	1				○	(火災、死亡1名)当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が死亡した。	○当該製品は焼損していたが、全体的に焼けは弱く、塗装は残っていた。○前面ガードが取り外された状態で使用されていた。○燃焼筒に付着したすすはわずかで、異常燃焼の痕跡は認められなかった。○しんは最大よりも少し下の位置にあり、消火位置ではなかった。○カートリッジタンクに変形はなく、蓋は閉まっていた。○油受皿に腐食はなく、油漏れは認められなかった。○置台は焼損していたが、吹き返しの痕跡は認められなかった。○当該製品に残存していた燃料を確認したところ灯油であった。●事故発生時の詳細な使用状況が不明のため事故原因の特定には至らなかったが、当該製品に油漏れや異常燃焼の痕跡は認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。	
2022/01/18	2023/01/13	石油ファンヒーター(開放式)	千葉県			2		○	(火災、軽傷2名)当該製品及び建物1棟を全焼、2棟を類焼する火災が発生し、2名が軽傷を負った。	○当該製品は全体が焼損しており、カートリッジタンク挿入部周辺が著しく焼損していた。○カートリッジタンクの口金表面の樹脂製部品は焼失していたが、口金は閉まっていた。○口金が挿入される油受皿の内部に油フィルター及び口金表面の樹脂製部品と推定される溶けた樹脂が固まっており、溶融物の内部や周囲にティッシュのような紙が焦げた状態で付着していた。○送油経路に油漏れは認められず、燃焼部にすすの付着等の異常燃焼の痕跡は認められなかった。●事故発生時の詳細な状況が不明のため事故原因の特定には至らなかったが、当該製品に火災の痕跡は認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。	
2022/01/19	2023/01/13	石油ファンヒーター(開放式)	岩手県		1			○	使用中の石油ファンヒーターから出火して住宅を全焼し、1人が軽傷を負った。	事故品カートリッジタンクからガソリン臭がしたことから、ガソリン誤給油の可能性が考えられるものの、機器に異常燃焼等の出火に至る異常は認められず、詳細な使用状況が不明であるため、原因の特定はできなかった。	
2022/01/29	2023/01/13	石油ストーブ(開放式)	神奈川県					○	(火災)飲食店で当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	○使用者が、当該製品を使用中、給油のため消火せずにカートリッジタンクを取り出したところ、口金キャップが外れ、灯油がこぼれて燃え上がったとの申出内容であった。○当該製品の燃焼筒に段差や変形は認められず、すすの付着も少なく、異常燃焼の痕跡は認められなかった。○カートリッジタンクの口金に変形等の異常は認められなかった。○同等品による実験の結果、口金キャップが外れる位置から10度未満の締め込みにあつては、取り出すときに口金キャップが外れ、油漏れが生じた。●当該製品は、使用者がカートリッジタンクの口金キャップを完全に締めないまま本体にセットしたため、タンクの取り出し時に口金キャップが外れ、こぼれた灯油が本体に掛かり、出火したものと推定される。なお、カートリッジタンクには、「給油は必ず消火し、油量計を確認しながら給油する。」、「給油後、口金は確実にしめる。」、「口金を下にして油漏れがないか確認する。」旨、記載されている。	
2022/02/24	2023/01/13	石油ストーブ(開放式)	愛知県	1				○	(火災、死亡1名)当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が死亡した。	○当該製品は、全体が著しく焼損していた。○天板及び前面ガードに可燃物が付着した痕跡は認められなかった。○燃焼筒にすすの付着はなく、異常燃焼の痕跡は認められなかった。○カートリッジタンクの給油口は、閉まった状態で焼損していた。○しんは火が消える位置で焼損していた。○油受皿底面に油漏れは認められなかった。○置台上面に吹き返し現象の痕跡は認められなかった。●事故発生時の詳細な状況が不明のため事故原因の特定には至らなかったが、当該製品に異常は認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。	
2022/03/06	2023/01/13	石油ファンヒーター(開放式)	埼玉県						使用中の石油ファンヒーターのカートリッジタンクから燃料が漏れて出火し、床を焼損した。	事故品を消火せずにカートリッジタンクに給油をしたところ、カートリッジタンクのふた(ネジ式)の締め付けが不完全であったため、本体にセットしようとした際に灯油が漏れ、ファンヒーターの火が引火して火災に至ったものと推定される。なお、取扱説明書には、給油時の注意として、「油漏れ確認、給油時消火、居室内給油禁止」の警告表示とともに、「使用前の給油のしかた」について表記されている。	

1.このデータは暫定データのものも含まれているため、後日変更・削除される場合もあります。
 2.事故発生日欄に「知」の付いている日付は事故の発生を知った日を表します。
 3.人的被害概要(重症病):治療に要する期間が30日以上を負傷・疾病又は後遺障害
 4.人的被害概要(軽傷病):治療に要する期間が30日未満の負傷・疾病